

- 鳥取大学工学研究科（社会人ドクターコース・R4春開校）において、ものづくりをはじめ幅広い分野を対象にした企業内DX人材育成を推進します。

〔企業内実装人材の育成〕

- 県内企業のDX推進に向け、経営層の意識変革を促すとともに、DXを担う関係部署（経営層・事業部門（現場や営業）・総務部門（情報システムなど））それぞれのスキルアップを通じ、企業内のDX推進体制整備を促進します。
- 産業支援機関を核とした、AI・IoTやロボット導入に係る企業内人材の育成により、ものづくり分野にける着実な企業実装を推進します。
- 飲食・観光業をはじめとしたサービス業の生産性向上に向け、デジタル技術活用による雇用管理や労務環境改善、組織改革などを担う企業内人材育成を促進します。

〔リテラシー向上と次世代デジタル人材の育成〕

- 学生、フリーランス、在職者、経営者など、誰もが目的に応じた先端技術などのスキルを学べる環境を構築し、県内のICTリテラシー向上を図ります。
- 県内大学と連携した実践的な課題解決型学習（PBL）を通じ、DX推進の実践力を伸ばす職業教育充実を図ります。
- MONOZUKURIエキスパートで構築するカリキュラムを県内専門高校でのAI演習・課題探求授業に活用するなど、次世代DX人材育成を推進します。
- 県内高校や大学を拠点にした課題解決型人材育成プログラムを構築し、学生と企業人が先端技術を学び合う場の充実を通じ、ICTリテラシーの向上を図ります。
- 県内教育機関と一般社団法人鳥取県情報産業協会（以下「情報産業協会」という。）や企業連携による人材育成プログラムの構築など、次世代デジタル人材の育成に向けた取組を推進します。

<県の主な取組>

- ・ AI活用実証実験などを通じた、ものづくり現場におけるAI人材育成プログラムの構築と横展開、専門高校におけるAI演習・課題探求授業への活用
- ・ 「とっとりロボットハブ」を拠点にしたSierの期間集中的育成、ロボット導入希望企業の技術者向け専門技術研修
- ・ 鳥取大学工学研究科（社会人ドクターコース・R4春開校）による企業課題解決型の社会人ドクター育成
- ・ 公立大学法人公立鳥取環境大学（以下「鳥取環境大学」という。）などの教育機関と連携し、課題解決型学習（PBL）によるデジタルマーケティングなど、デジタル利活用分野の人材育成を推進
- ・ 経営層を対象にした意識変革、導入モデル習得に向けた人材育成メニュー構築
- ・ 総務・企画部門などの実務者を対象とした、事業計画策定から検証を伴走支援する連続講座の開催による企業内デジタル実践人材の育成
- ・ 「スマートものづくりエキスパート育成スクール」によるAI・IoTを活用した現場改善手法の体系的な知識習得
- ・ 従業員間の情報共有や会計処理などのデジタル化による雇用環境改善・業務改善などを担う企業内デジタル人材の育成

- ・ デジタル活用、財務・マーケティングなどの様々なビジネススキルを習得できるオンライン学習機会の提供により多様な人材のスキル向上を推進
- ・ 県内高校や大学を拠点にした課題解決型ワークショップの開催
- ・ 情報産業協会と連携した児童・生徒向けプログラミング講座、コンテスト開催
- ・ 先導モデル高校で実証したIoT人材育成プログラムの県内高校への横展開
- ・ モノ・サービスを生み出す発想を学ぶ「発明楽」を取り入れた知財教育の推進

《プログラム4の成果目標指標（KPI）》

★は最重要指標

指標名	目標
★DX対応転換企業	300社(R3~5)
★とっとりDX人材育成に取り組む企業	100社(R3~5)
★労働生産性(一人あたり県内総生産)	700万円(R6)
オンライン海外ビジネス展開企業数	3年間で3倍以上に(R3~5)

## プログラム5 重層的産業発展プログラム

### 県内産業を牽引する中核的牽引企業の成長促進、小規模事業者の持続的発展

- ① 技術・サービス革新や企業規模拡大など「中核的牽引企業」の成長促進
- ② 生産性向上や経営革新など「小規模事業者」の事業継続・発展
- ③ ESG経営や働き方改革の推進など県内企業の価値向上

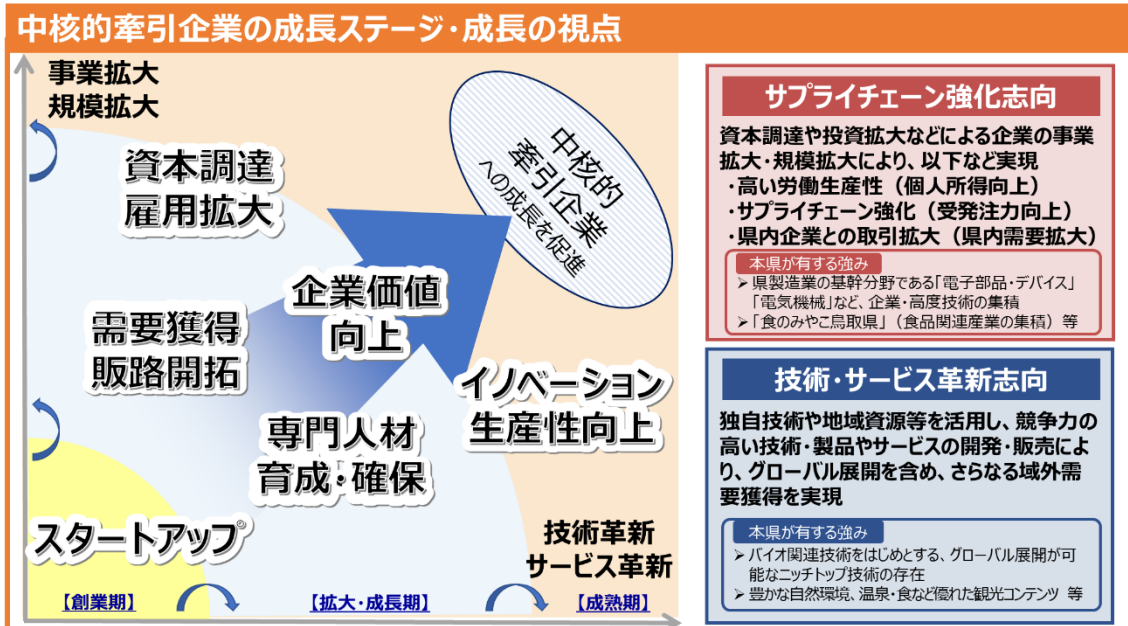
#### 【主要数値指標(KPI)】

産業成長事業の認定数	500件(R3~5)
ESG経営取組企業	50社(R3~5)
地域の創業件数	750件(R3~5)

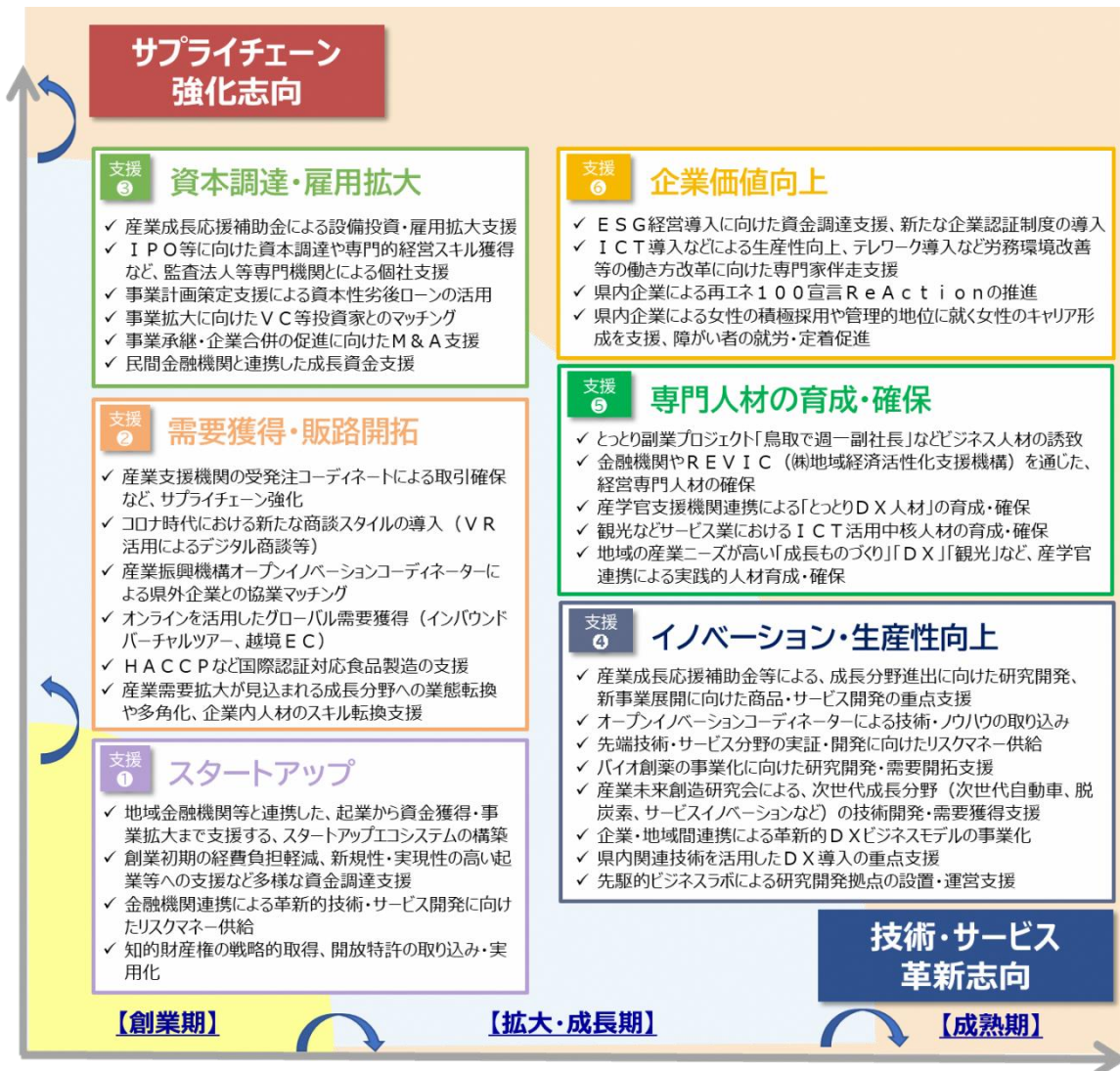
本県では、「地域未来牽引企業（経済産業省選定）」をはじめとした中核的企業の成長が、独自技術や製品開発等による販路開拓・販路拡大を通じ、域外需要獲得や付加価値創出、及び域内関連企業への波及効果を含めて県内産業を牽引してきました。また、全体事業所数の8割を超える小規模事業者の存在も地域における生活基盤としての一翼を担うほか、地域雇用の維持・創出の観点からも重要な役割を担っています。

Society 5.0の進展、人口減少・後継者不足、グローバル経済の一層の加速に加え、今般の新型コロナウイルス感染症の影響拡大など、社会経済環境の変化が激しく先行きへの不透明感が増す中において、地域経済を牽引する中核的企業の一層の増加・成長とともに、地域経済を支える小規模事業者の支援を強化し、県内産業の重層的発展を図っていくことが、県内経済・産業の持続的発展を実現する観点から不可欠です。

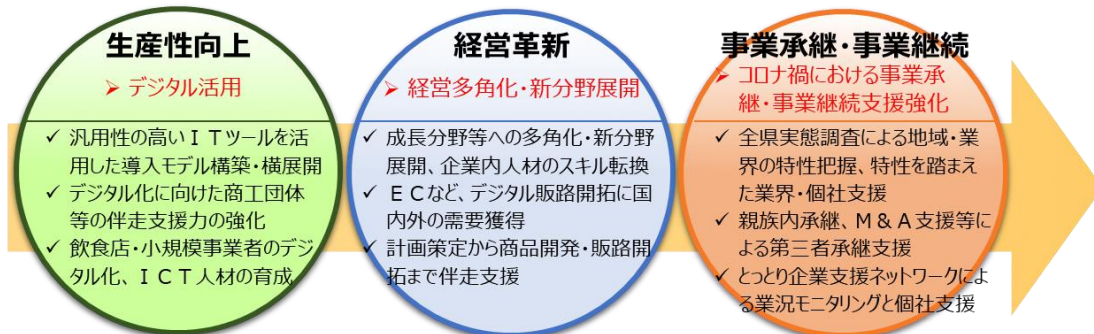
このため、需要獲得力や雇用吸収力を備えた成長性が高い企業を中核的牽引企業と位置づけ、「スタートアップ」「規模拡大」「革新的技術・サービス開発」など企業ステージに応じた支援を展開します。併せて、小規模事業者の経営持続性確保・発展に向け、デジタル化による生産性向上、地域資源活用による経営革新などを促進するとともに、商工団体・金融機関等と連携し、事業承継を含めた事業継続対策を強化します。加えて、今後の資本調達や取引維持・拡大、働く人から選ばれる企業への転換・成長に向け、ESG（環境・社会・企業統治）経営や働き方改革を促進しながら、県内企業の価値向上を図ります。



## 中核的牽引企業の成長ステージ・支援の方向性



## 小規模事業者の事業継続・持続的発展を支援



### 経営支援体制の強化

### とっとり企業支援ネットワーク



## 《対策強化の方向性 1 中核的牽引企業の成長に向けたステージ別支援》

### (1) スタートアップ支援

- 金融機関・商工団体などと連携し、資金獲得からネットワーク構築・取引拡大までを一貫支援する持続可能なスタートアップエコシステムを構築します。
- 創業初期の経費負担軽減、地域課題解決に資する起業、新規性・実現性の高い起業への支援など、多様な資金調達支援により起業しやすい環境を整備します。
- 先進技術を活用した新たな事業アイデアの事業化可能性調査や研究開発支援により、新事業展開を促進します。
- 県内企業の戦略的な知的財産権の取得や、大手企業の開放特許活用による新技術獲得・販路開拓など、知的財産権の取得から活用まで一体的に推進します。

#### <県の主な取組>

- ・ 地域金融機関や商工団体などと連携した「とっとりスタートアップチャレンジ」など起業家育成プログラムの推進
- ・ 起業を目指す者（起業家予備軍・起業後間もない者）と先輩起業家・創業支援機関とのネットワーク構築に向けた交流の場づくり
- ・ 県独自の制度融資や助成制度による創業初期の資金支援
- ・ 中山間地域振興や地域資源活用など地域課題解決に取り組む起業家への資金支援
- ・ クラウドファンディング型ふるさと納税の活用による新規性・実現性の高い起業モデルへの資金支援
- ・ 革新的な製品・技術・サービスの新事業展開など、新たな取組に先立つ調査研究支援
- ・ とっとり起業化促進ファンドによる先進技術分野の試作前段階の技術開発に対するリスクマネー支援
- ・ 県知的所有権センターによる県内企業の手企業開放特許活用に向けたマッチング支援や県内企業の海外特許取得などへの経費支援

### (2) 需要獲得・販路開拓支援

- 産業支援機関の受発注コーディネートによる取引確保など、県内企業の販路開拓・サプライチェーン強化を支援します。
- 急速に進む「非接触・非対面」を前提とした営業・商談のデジタル化など、新たな商談スタイルの導入による販路開拓を促進します。
- オープンイノベーション手法を活用し、アイデア、人材、経営スキルなどを有する県内外企業（革新的ベンチャーなど）との協業による販路開拓を促進します。
- オンライン商談会やECの効果的な活用、インバウンド向けオンラインコンテンツ造成などへの伴走支援により、グローバル需要獲得に向けた取組を支援します。
- 食の安心・安全への消費者意識の高まりへの対応や海外市場の販路開拓に向け、食品製造業の衛生管理技術の向上や輸出向け食品安全規格認証の取得を促進します。
- 産業需要増加が見込まれる成長分野への経営多角化や新事業展開に向けた経営支援、企業内人材のスキルアップ推進により県内企業の再生・成長を促進します。

<県の主な取組>

- ・ 産業振興機構によるWEB製品カタログやVR工場見学ツールの作成支援など、オンラインでの販路開拓促進
- ・ 産業成長応援補助金による、管理・間接部門のデジタル化の支援拡充
- ・ 産業振興機構にオープンイノベーションコーディネーターを配置し、県外企業などのマッチング促進、協業に向けたチームづくりから実証・事業化までのサポート体制を構築
- ・ とっとり国際ビジネスセンターなどの貿易支援機関による、海外展開への伴走支援
- ・ オンライン商談や越境ECのノウハウ・スキル習得に向けた、海外展開企業育成塾の開催
- ・ 製品・技術などの良さを伝えるオンラインプロモーション動画の作成支援
- ・ 越境ECテストマーケティングや海外オンライン展示会への出展など、オンラインビジネスマッチングによる海外販路開拓の促進
- ・ インバウンド需要回復に向け、オンラインツアー造成やPR動画作成などの取組を助成
- ・ 食品製造事業者の衛生管理技術向上に向けたワンストップ相談窓口の設置
- ・ 輸出先の市場ニーズに対応した国際認証（ISO22000・HACCPなど）の取得支援
- ・ 経営多角化や新分野展開を学ぶセミナー、事業計画策定に向けたワークショップや専門家による伴走支援
- ・ デジタル活用、財務・マーケティングなど多様なビジネススキルを習得できるオンライン学習機会の提供によって企業内人材のスキル転換を支援

### (3) 資本調達・雇用拡大

- 事業拡大や新事業展開など県内企業の成長推進に向けた新增設や設備投資などを支援し、県内企業の規模拡大・雇用拡大を促進します。
- 監査法人などの専門機関による個別相談・個社支援により、事業拡大を目指す県内企業の資本調達や専門的経営スキル獲得を促進します。
- 民間金融機関と連携した成長資金支援や劣後ローンの活用促進など、段階に応じた取組を実施し、円滑な資金調達を後押しします。
- 成長意欲のある県内企業と投資家（金融機関、民間投資会社、投資ファンドなど）とのマッチング機会創出を通じ、事業拡大に向けた資金調達を支援します。
- 規模拡大や経営多角化を志向する県内企業のM&A型事業引継ぎや企業合併などによる企業成長を支援します。

<県の主な取組>

- ・ 産業成長応援補助金による、事業拡大や新事業展開にかかる新增設、設備投資、商品開発・販路開拓などへの重点支援
- ・ IPOや規模拡大など、企業成長に向けた経営層の意識啓発、監査法人による個別相談の開催

- ・ とっとり企業支援ネットワークの事業計画策定支援による資本性ローンの活用
- ・ 新規事業展開や新規需要開拓に対する制度融資などの資金支援
- ・ 金融機関、民間投資会社、投資ファンドなどとのマッチング機会の創出
- ・ 後継者不在の中小企業のM&A仲介委託に係る経費や事業引継ぎの際に雇用する従業員の人材育成経費の支援など、円滑な事業承継を支援

#### (4) イノベーション・生産性向上

- 事業拡大や新事業展開に向けた研究開発、商品・サービス開発への重点支援により企業成長を応援します。
- 新事業展開を目指す県内企業と、外部の優れた産業技術、デジタル技術、研究開発力、専門的経営スキルを有する県内外企業（革新的ベンチャーなど）とのマッチングを支援し、イノベーション創出を促進します。
- 先進技術・サービス分野の事業化に向けた市場調査、技術実証、技術開発など、段階に応じたリスクマネー支援により県内企業の新事業展開を促進します。
- 「とっとりバイオフィロンティア」や「とっとり創薬実証センター」を拠点に、研究開発や需要開拓支援を通じて、バイオ創薬の事業化を促進します。
- 今後需要拡大が見込まれる次世代成長分野への参入に向けたプラットフォーム「産業未来創造研究会」を創設し、技術開発・需要獲得を促進します。
- 企業間の共同開発や市町村と連携した地域実証を通じ、先端技術を活用したシステム・サービスの実用化・事業化を促進します。
- 県内で開発された先端技術を活用したDX投資への重点支援を通じ、県内企業の生産性向上を促進します。
- 成長力の高い先端技術・サービス開発に挑戦する先駆的企業（先駆型ラボ）の立地促進を図るため、ニーズに応じたきめ細やかな支援を展開します。

##### <県の主な取組>

- ・ 産業成長応援補助金による新事業展開にかかる商品開発・販路開拓などを支援
- ・ 産業振興機構にオープンイノベーションコーディネーターを配置し、県外企業などのマッチング促進、協業に向けたチームづくりから実証・事業化までのサポート体制を構築
- ・ とっとり起業化促進ファンドを活用した先進技術分野の研究開発支援
- ・ 「とっとりバイオフィロンティア」「とっとり創薬実証センター」による研究推進体制の構築、創薬事業化に向け、基礎研究から実用化研究まで段階的な研究開発支援の展開
- ・ 「産業未来創造研究会」を通じ、産学官連携による次世代成長分野への参入可能性の検証、実証プロジェクトの展開、事業化・販路展開を推進
- ・ 脱炭素関連技術開発を促進するグリーンイノベーション基金、戦略的基盤技術高度化支援事業（サポーティングイグダストリー）など、県内企業の国競争的資金獲得に向けた支援機関連携による技術的サポート
- ・ 地域での実装や定着が見込まれるデジタル技術活用商品・サービスの企業間連携や市町村連携による開発・実証への支援

- ・ 産業成長応援補助金による、県内技術を活用したDX投資への重点支援
- ・ 事前調査から研究開発拠点設置まで段階に応じた支援を組み込んだ先駆型ラボ誘致の展開

## (5) 専門人材の育成・確保

- 県内企業の新事業展開や規模拡大を担う専門人材を確保するため、副業・兼業を含めた都市ビジネス人材の誘致を推進します。
- 地域金融機関、株式会社地域経済活性化支援機構（以下「REVIC」という。）などと連携し、規模拡大に向けた資金調達やIPOなどの経験を有する人材と県内企業とのマッチングを支援します。
- 専門スキルを有するエキスパート人材から、実装を着実に推進する企業内実装人材、次世代デジタル人材の育成を含めたりテラシー向上まで、産学官支援機関連携により、体系的な「とっとりDX人材」の育成を推進します。
- 飲食・観光をはじめとしたサービス業の生産性向上に向け、デジタル技術活用による雇用管理や労務環境改善、組織改革などを担う企業内人材育成を推進します。
- 県内大学と連携した課題解決型学習により、地域の産業ニーズの高い「成長ものづくり」「DX」「観光」分野における実践力を伸ばす職業教育の充実を図ります。

### <県の主な取組>

- ・ とっとり副業・兼業プロジェクト「鳥取で週一副社長」の求人サイトによる情報発信や大手企業の離転職者ネットワークとの連携によるビジネス人材誘致促進
- ・ 県立ハローワークとプロフェッショナル人材戦略拠点との連携による、県内企業と都市部ビジネス人材とのマッチングの促進
- ・ とっとり企業支援ネットワークを通じ、REVICと地元金融機関との連携による大手銀行の専門経営人材の派遣制度の積極活用
- ・ AI活用実証を通じた、ものづくりにおけるAI人材育成プログラムの構築
- ・ 「スマートものづくりエキスパート育成スクール」によるAI・IoTを活用した現場改善手法の体系的な知識習得
- ・ 「とっとりロボットハブ」によるロボット導入希望企業への実装支援
- ・ 経営層を対象にした意識変革、導入モデル習得に向けた人材育成メニュー構築
- ・ 総務・企画部門などの実務者を対象とした、事業計画策定から検証を伴走支援する連続講座の開催による企業内デジタル実践人材の育成
- ・ デジタル活用、財務・マーケティングなど、フリーランスから在職者まで誰もが様々なビジネススキルを習得できるオンライン型「学びの環境」の構築
- ・ サービス業の従業員間の情報共有、会計処理などのデジタル化による生産性向上に向け、研修や専門家派遣を通じ、企業内のデジタル技術活用人材を育成
- ・ 鳥取大学工学研究科（社会人ドクターコース・R4春開校）による企業課題解決型の社会人ドクター育成
- ・ 鳥取短期大学の「創造的観光人材育成プログラム」への「地域と観光」に関する寄付講座開設（R3から実施し、R4から単位科目化）



## (6) 企業価値向上

- E S G 経営が企業コストから競争力を生む源泉になりつつある中、県内企業の E S G 経営や S D G s 経営導入に向けた資金調達支援や意識啓発に取り組みます。
- 脱炭素社会の実現に向けて、県内企業が効率的に環境配慮経営に取り組むことができる環境を構築するとともに、再エネ100宣言 R e A c t i o n への参加を促進します。
- 多様な人材が活躍できる「働きやすい職場づくり」と経営資源を最大限に活用する「生産性向上」を両輪とした県内企業の「働き方改革」を推進します。
- 女性の活躍の場の拡大や障がい者の就労・定着など、県内企業における多様な人材の多様な働き方を推進します。

### <県の主な取組>

- ・ E S G 経営に向けた意識啓発、専門家による助言、クラウドファンディング（インターネットを利用した資金調達手法）の活用などの支援
- ・ 新たな県版企業認証制度「S D G s 認証」の創設
- ・ 「再エネ100宣言 R e A c t i o n」の普及啓発や参加企業の省エネ対応設備導入を支援
- ・ 個社に応じた専門家派遣（社会保険労務士ほか）による就業規則整備、商工団体・金融機関などと連携したセミナーの開催
- ・ 管理的地位に占める女性割合 30%以上に向けて取り組む「女性活躍パワーアップ企業」に加え、同 15%以上に向けて取り組む「女性活躍スタートアップ企業」を新設し、女性活躍推進企業の裾野拡大
- ・ 女性活躍に向けた経済団体などと連携した企業トップや管理職の意識改革
- ・ 企業が取り組む、女性の積極採用に向けた採用活動への経費支援、誰もが働きやすい職場環境づくりに向けた整備支援（女性更衣室や多目的トイレ整備など）
- ・ 社会保険労務士等による働き方改革に係る助言・支援や就業規則等整備支援
- ・ 障がい者雇用推進に向け、経営層を対象にした意識啓発
- ・ 障がい者仕事サポーターなどの企業内支援者やジョブコーチの養成研修の充実

### 《対策強化の方向性 2 小規模事業者の事業継続と持続的発展》

- ノウハウや人材不足によりデジタル化の取組が困難な小規模事業者を対象に、汎用性の高いデジタルツール導入モデルの構築・横展開を推進します。
- 導入モデル事業などを通じ、デジタル化に向けた商工団体の伴走支援力を強化し、小規模事業者のデジタル化の推進体制を強化します。
- 飲食店のデジタル化を支援し、事業継続に必要な効率化・生産性向上を促進します。
- 産業需要増加が見込まれる成長分野への経営多角化・新分野展開に向けた経営支援、在職者スキルアップ推進により小規模事業者の経営革新を促進します。
- 県内企業の E C 活用を推進し、鳥取の地から国内外の域外需要を獲得する機会を拡大します。
- 中小・小規模事業者の経営革新に向け、商工会・商工会議所、鳥取県中小企業団体中央会、産業支援機関、金融機関、信用保証協会などによる、アウトリーチ型の経

営支援体制強化を図ります。

- 事業承継に関する全県実態調査を行い、地域・業界の特性を踏まえた支援を展開するとともに、関係機関と情報共有の上、事業承継に向けた個社支援を促進します。
- 全国に先駆けて構築した、商工団体・金融機関・外部専門家と一体となったチーム支援体制により、親族内承継・M&A型の事業引継ぎなど支援を展開します。
- 信用保証協会や関係機関が「とっとり企業支援ネットワーク」と協調しながら取り組む業況モニタリングなどを通じて、事業承継や事業転換も含め事業継続に向けた経営支援を行います。

<県の主な取組>

- ・ 問合せに自動応答するA Iチャットボットや定型作業を自動処理するRPAなど、汎用性の高いデジタルツールを活用した導入モデルの構築・横展開
- ・ 導入モデルで得られた知見を基にした商工団体向けセミナーの開催
- ・ モバイルオーダーやキャッシュレスなど、飲食店のデジタル化を推進
- ・ 経営多角化や新分野展開に向けたセミナー・ワークショップ、専門家による個別企業の伴走支援により、経営計画や事業計画の策定・実行を支援
- ・ 経営多角化や新分野展開に向け、国・県の新たな助成制度により、一体的に支援
- ・ 飲食店が取り組む自社メニューの加工品化などの新業態導入を支援
- ・ オンラインでの県産品販売に向けたWEBアンテナショップ常設やECサイト構築支援
- ・ 産業成長応援補助金による、デジタルを活用した販路開拓手法（ECなど）の導入支援
- ・ 商工会・商工会議所、鳥取県中小企業団体中央会などによる経営革新計画の策定・実行に向けた伴走支援
- ・ 県内全事業者を対象とした事業承継に関する実態調査、調査結果を基にした関係機関連携による事業承継の推進
- ・ 事業承継計画の策定や事業承継に必要な初期投資などへの支援
- ・ 事業引継ぎ支援センターと事業承継ネットワーク事業を統合した「事業承継総合支援センター」による事業承継に関する総合的な支援
- ・ 「とっとり企業支援ネットワーク」の信用保証協会や金融機関、商工団体などと協調した融資利用企業のモニタリングを通じて、事業継続に向けた経営支援・金融支援・事業承継支援などを一体的に推進

≪プログラム5の成果目標指標（KPI）≫

「★」は最重要指標

指標名	目標
★産業成長事業の認定数	500件(R3~5)
★ESG経営取組企業	50社(R3~5)
★地域の創業件数	750件(R3~5)
事業承継件数(事業引継ぎ支援センターによる成約数)※再掲	70件(R3~5)

## プログラム6 人財 スキルアップ・確保プログラム

### 成長分野の人材育成・確保と事業転換、多様な働き方の促進

- ① 成長分野への事業転換を促す、企業内人材のスキルアップ・確保
- ② 産学官連携による、地域産業ニーズが高い「成長ものづくり」「DX」「観光」人材の育成・確保
- ③ 女性、若者、障がい者など多様な人材の多様な働き方を実現

#### 【主要数値指標(KPI)】

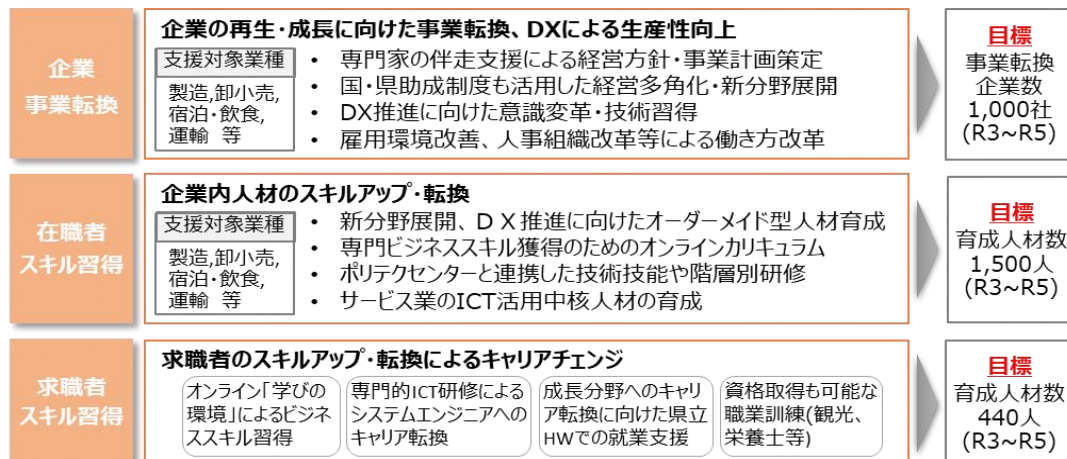
企業内人材のスキルアップ・転換	1,500人(R3~5)
産学官連携による専門人材育成プロジェクト	15件(R3~5)

本県はこれまで、地域産業に求められる産業人材の育成・確保に向け、令和2年3月に「地域における今後の職業教育機関の在り方」をとりまとめた上で、地域の産業ニーズが高い分野における実践的人材育成を推進しています。また、ポリテクセンターとの連携強化や職業大の一部機能移転を契機とした自動車・医療機器・航空機分野の人材育成プログラム開発、サービス業の生産性向上、働き方改革による多様な人材の活躍に向けた取組など、併せて推進しているところです。

一方で、今般のコロナ禍から産業・雇用の再生を早期実現するには、企業再生に向けた事業転換の促進に加え、今後の産業構造転換を見据えた、在職者・求職者それぞれのスキル習得・スキル転換を進めていくことが急務の課題です。また、全国的に進展する少子高齢化により、中長期的に人手不足が進行していくことが見込まれる中、DX推進等による生産性向上や多様な人材の活躍をより一層盛り立てていくことが、重要となっています。

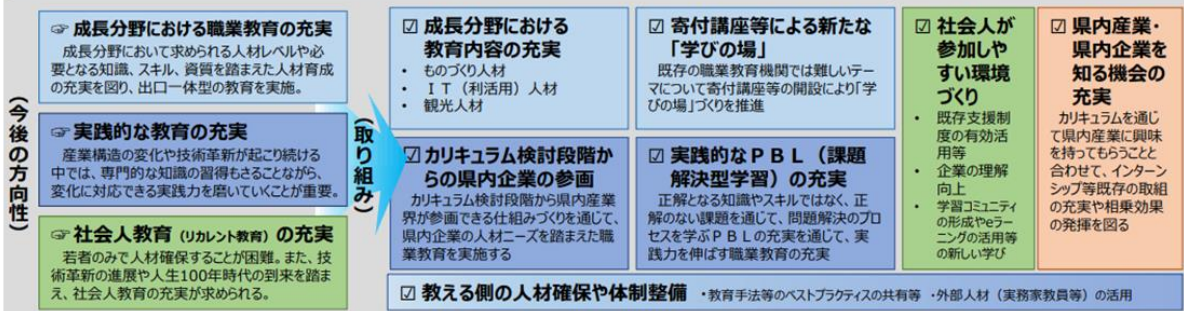
コロナ禍によって経営・雇用面での影響を大きく受けた業種を対象に、成長分野へのスキルアップ・転換を促す人材育成・確保や経営多角化・新分野展開を促進します。また、地域における今後の職業教育機関の在り方とりまとめを踏まえ、職業大や高等学術機関などとの連携を強化し、「成長ものづくり」「DX」「観光」など地域の産業ニーズの高い分野における人材育成・確保を加速するとともに、専門高校など県内高校・企業連携による人材育成・県内定着を図ります。さらに、就業形態や働くスタイルが多様化する中、起業家ネットワーク構築や学びの空間づくりなど推進しながら、女性や若者、障がい者など多様な人材による多様な働き方を促進します。

### 地域活性化雇用創造プロジェクトによる企業・人材の成長シフト



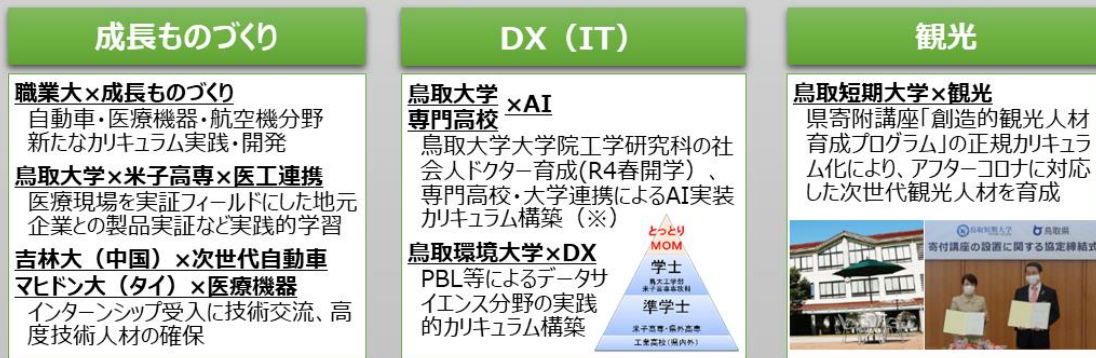
## 産学官連携 成長分野における実践的人材の育成・確保

### 地域の産業人材育成・確保に向けた職業教育機関の在り方と今後の取り組み



### 産学官連携による実践的人材育成

#### 地域の産業人材ニーズが高い主な成長分野



(※)MONOZUKURIEキースパート

現場の技術・技能とAI活用スキルを併せ持つ高度実践人材を育成する産学官による教育訓練体系であり、企業内実証モデルを踏まえ、専門高校～大学～大学院接続を視野に入れた、実践的カリキュラム構築を目指す取組(R3～5)。

## 多様な人材の多様な働き方を実現

### 女性の活躍

- 先輩起業家や支援機関との交流ネットワークなど、起業しやすい環境づくり
- フリーランスなど多様な働き方にも対応した、オンライン「学びの環境」の構築
- 県内企業による女性の積極採用支援
- 誰もが働きやすい職場環境整備支援
- 管理的地位に就く女性のキャリア形成を支援
- 男性の家事・育児・介護への参画促進

### 外国人材の活躍

- 語学研修の充実など、外国人材が働きやすい職場づくり
- 外国人材受入に関する企業向け専門研修
- 外国人雇用サポートデスクの相談機能強化
- インターンシップや合同説明会等、留学生と県内企業のマッチング機会創出

### 障がい者の就労・定着促進

- 就労前の職場実習によるマッチング支援
- 県内での養成講座開催などジョブコーチ養成促進
- 職場内の上司・同僚がサポーターとなった職場定着支援
- テレワーク環境整備など、多様な働き方への対応
- 経営者の理解促進による離職防止強化

### 若者の確保・定着

- 学生・県内企業のニーズに対応したオーダーメイド型インターンシップ
- 学生と県内社会人とのオンライン・コミュニティ形成による県内就職促進
- 中小企業の新入社員間の「横のつながり」づくりによる職場定着支援
- WEB・AI面接システム導入、「とりふる」機能拡充など、企業の採用活動支援
- インターンシップ、ピアポートセミナーによる就職氷河期世代の県内就労支援

オンラインを活用した学びの環境



多様な人材の多様な働き方の実現

地域金融機関等が中心となった起業家創出・育成の好循環づくり



## ≪対策強化の方向性1 地域活性化雇用創造プロジェクト等による企業・人材の成長シフト≫

### 〔企業の事業転換〕

- コロナ禍の影響を強く受けている「宿泊・飲食」、「運輸」、「製造」、「卸・小売」などの業種における企業の再生・成長に向けた経営多角化や新分野展開の取組を支援します。
- IoT技術を活用した生産・検品の自動化や物流管理のシステム化、人材管理のデジタル化など、「生産性向上」に向けた企業のDX推進を支援します。
- 中小企業への同一労働同一賃金の適用開始や70歳までの就業機会確保の努力義務化、テレワーク導入など、法改正や環境変化に柔軟に対応し多様な働き方を実現する、働き方改革を推進し、企業の生産性向上を図ります。
- 金融機関や信用保証協会などと連携し、県独自の制度融資などによる資金繰り支援を行います。
- 信用保証協会や関係機関が「とっとり企業支援ネットワーク」と協調しながら取り組む業況モニタリングなどを通じて、事業承継や事業転換も含め事業継続に向けた経営支援を行います。
- 中小・小規模事業者の経営革新に向け、商工会・商工会議所、中小企業団体中央会、産業支援機関、金融機関、信用保証協会などによる、アウトリーチ型の経営支援体制強化を図ります。

### 〔在職者のスキル習得〕

- 企業の経営多角化や新分野展開、DX推進に向けた企業の個別課題・ニーズに対応したオーダーメイド型の人材育成を支援します。
- 県内企業が抱える新規事業創出やデジタル化促進など、企業の多様な人材育成ニーズに対応できるオンライン学習の提供体制を整備します。
- ポリテクセンターと連携した企業ニーズに基づく在職者研修の充実を図り、企業内人材のスキル習得を後押しします。
- サービス業の生産性向上に向けた企業内のデジタル活用の中核人材を育成します。

### 〔求職者のスキル習得〕

- 多様なニーズに対応したオンラインでの「学びの環境」によるスキル習得や県立ハローワークでの成長が見込まれる分野への就職に向けたキャリアコンサルティングなどにより、スキル習得と就業の促進を図ります。
- 人材ニーズのある県内IT企業と連携した情報技術の専門研修により、システムエンジニアへのキャリアアップ・キャリアチェンジを後押しします。
- 県立産業人材育成センターにおいて、企業や時代のニーズに沿った求職者訓練を推進します。

#### <県の主な取組>

- ・ 経営多角化や新分野展開に向けたセミナー・ワークショップ、専門家による個別企業の伴走支援により経営計画や事業計画の策定・実行を支援
- ・ 国・県の新たな助成制度により、経営多角化や新分野展開を支援
- ・ 無利子・保証料なしの県独自の制度融資など機動的な資金繰り支援
- ・ 「とっとり企業支援ネットワーク」の信用保証協会や金融機関、商工団体などと協調した融資利用企業のモニタリングを通じて、事業継続に向けた経営支援・金融支援

事業承継支援などを一体的に推進

- ・ 職業大の知見を活用し、自動車分野をはじめとした事業多角化や新分野展開に必要な新たなスキルに見える化など、企業の人材開発プラン策定を支援
- ・ 企業が取り組む人材開発プランに基づくOJT、Off-JTを国・県の助成制度を組み合わせ支援
- ・ DX推進に向けた戦略立案や組織づくりなどを専門家が伴走支援
- ・ ポリテクセンターと連携し、ものづくりの基本を学ぶ新人研修、設計手法や金属加工などの技術技能研修、品質管理や現場改善などのマネジメント研修、AI・IoT活用などのDX関連研修など、県内で受講できる在職者研修の充実
- ・ デジタル活用、財務・マーケティングなど多様なビジネススキルを習得できるオンライン学習機会を提供し、企業の新たな分野展開など、在職者のスキル向上を推進
- ・ 働き方改革に取り組む企業のネットワーク形成、モデル的取組の共有・深化を促進
- ・ 雇用管理改善や人材活用強化に向けた中堅リーダー育成を推進
- ・ サービス業のデジタル技術を活用した雇用管理・労務環境の改善を推進する中核人材育成に向けた研修の開催及び専門家による伴走支援
- ・ 求職者一人ひとりに最適なスキル形成支援に向け、デジタル活用、財務・マーケティングなど多様なニーズに対応したオンラインの学びの環境を整備し学びをサポート
- ・ 企業の人材ニーズに基づく専門的なITスキル習得研修やインターンシップにより、システムエンジニアを目指す求職者のスキル習得から就職までを切れ目なく支援
- ・ 県立産業人材育成センターにおいて、人材ニーズの高い「観光人材、栄養士、保育士、介護福祉士」の資格取得なども含めた中長期的な人材育成を実施

## 《対策強化の方向性2 産学官連携 成長分野における実践的人材の育成・確保》

### 〔成長ものづくり〕

- 職業大やポリテクセンターと連携し、自動車・医療機器・航空機分野の新たなカリキュラムの開発・実践を推進します。
- 鳥取大学医学部が行う医療現場を実証フィールドとした製品実証や、独立行政法人国立高等専門学校機構米子工業高等専門学校(以下「米子高専」という。)との連携研究などの実践的学習により、企業の医療機器開発を促進します。
- 自動車分野では中国・吉林大学と、医療機器分野ではタイ・マヒドン大学と連携し、インターンシップや技術交流を展開します。

### 〔DX〕

- 鳥取大学工学研究科の社会人ドクターコース(R4春開学)や専門高校・大学連携によるAI実装人材育成体系の構築を進めます。
- 県内高校・大学を人材交流・育成の拠点とし、AI・IoTの先端技術人材の育成や課題解決型の人材育成プログラムを構築し、次世代デジタル人材を育成します。

### 〔観光〕

- 鳥取短期大学の「創造的観光人材育成プログラム」へ本県の寄付講座を開設し、次世代観光人材を育成します。

<県の主な取組>

- ・ 職業大が開発した自動車分野の職業能力開発体系(職業訓練コースや教材の開発)の活用・普及の推進と医療機器分野などにおける職業能力開発体系の整備
- ・ 鳥取大学医学部と米子高専、県内企業、産業振興機構の連携による「とっとり医療機器・福祉関連産業ネットワーク」などを通じた鳥取モデルの医工連携の推進
- ・ 鳥取・吉林ADAS・EVプロジェクトやマヒドン大学との人材育成に係る覚書に基づくインターンシップの実施など、将来のブリッジ人材(ビジネスのパイプ役)の育成
- ・ 中国・大手自動車メーカーと県内企業のADAS・EVに係る販路開拓に向けたビジネス交流の推進
- ・ MONOZUKURIEキスパート事業と鳥取大学工学研究科の社会人ドクターコースとの連携実現に向けた取組推進、県内専門高校へのAI実装カリキュラムの活用
- ・ プログラミング技術活用による課題解決を通じた高等学校向け実践的教材の開発・実証
- ・ 鳥取環境大学などの教育機関と連携し、課題解決型学習(PBL)によるデジタルマーケティングなどのデジタル利活用分野の人材育成を推進
- ・ 鳥取短期大学の「創造的観光人材育成プログラム」に「地域と観光」に関する寄付講座を開設(R3から実施し、R4から単科目化)
- ・ とっとり起業化促進ファンドによる先進技術分野の試作前段階の技術開発に対するリスクマネー支援

《対策強化の方向性3 多様な人材の多様な働き方を実現》

(1)女性の活躍

- 先輩起業家や支援機関との交流ネットワークの構築など、女性や若者など、多様な人材が起業しやすい環境づくりに取り組みます。
- キャリアアップやスキルアップを図ろうとするフリーランスや離職者、在職者などの様々な人材が、目的に応じたスキル習得や学び直しできる環境を構築します。
- 働く女性同士のネットワークづくりの促進、管理的地位で活躍している女性ロールモデルの発信、キャリアプラン形成支援などにより、女性が将来のキャリアプランを描きキャリアアップしてくことができる環境を整え、管理的地位に就く女性の増加を図ります。
- 同一労働同一賃金の導入や正社員化に向けた待遇改善などに取り組みます。
- これまで女性が少なかった分野への進出へ向けた支援などの取組を推進します。
- テレワークなどの多様で柔軟な働き方の導入、保育サービスの充実などを通じた妊娠・出産・介護等による離職防止、県立ハローワークによる離職後の再就職支援など、誰もが安心して働き続けられる環境の整備を推進します。
- イクボス・ファミボスの推進による企業トップ・管理職の意識改革、男性の育児・介護休業取得や家事・育児、介護への参画促進などワーク・ライフ・バランスを推進します。

<県の主な取組>

- ・ 起業を考えるきっかけとなるセミナーや女性をはじめ起業した者同士のネットワークづくりを目的としたセミナーの開催、先輩起業家による伴走支援を実施

- ・ 金融機関や専門家と連携した、事業プランの磨き上げの場「とっとりスタートアップチャレンジ」を開催
- ・ 創業初期の経費負担軽減、地域課題解決に資する起業、新規性・実現性の高い起業への支援など、起業時の多様な資金調達支援を実施
- ・ デジタル活用、財務・マーケティングなどの様々なビジネススキルを習得できるオンライン学習機会の提供により、多様な人材のスキル向上を推進
- ・ 女性活躍に向けた経済団体などと連携した企業トップや管理職の意識改革
- ・ 管理的地位に占める女性割合 30%以上に向けて取り組む「女性活躍パワーアップ企業」に加え、同 15%以上に向けて取り組む「女性活躍スタートアップ企業」を新設し、女性活躍推進企業の裾野拡大
- ・ 企業が取り組む、女性の積極採用に向けた採用活動への経費支援、誰もが働きやすい職場環境づくりに向けた整備支援(女性更衣室や多目的トイレ整備など)
- ・ 社会保険労務士等による働き方改革に係る助言・支援や就業規則等整備支援
- ・ テレワーク導入に必要な業務洗い出し、就業規則整備などを専門家が伴走支援
- ・ 様々な分野で活躍する女性のロールモデルの情報発信や女性従業員のキャリアの悩み・不安を相談・共有できる交流機会の提供
- ・ 女性の就業の少ない分野(建築設計・施工、情報通信、建設業など)における、就業促進に向けた技術習得支援、イベントや体験ツアーによる魅力発信
- ・ 農業分野での女性活躍に向け、働き方改革職場モデルの構築、資格・技術取得支援
- ・ ニーズに対応した保育所、認定こども園、幼稚園などの体制整備や病児・後児保育などの受け皿確保、介護サービスの提供体制の確保、男性の家事、育児、介護などへの参画を促す実践的セミナーや意識啓発・情報発信を推進
- ・ 希望に沿った就業が実現するよう企業の紹介、求人開拓・求人条件の調整など、県立ハローワークにより支援

## (2)若者の確保・定着

- ふるさと情報や就活支援情報の発信や学生と県内社会人とのオンラインによるコミュニティの形成支援などにより、学生と本県とのつながりを強化し、若者定着やUターンを推進します。
- 学生や県内企業のニーズに対応した、様々な形態のインターンシップ(就業体験)の提供及び参加促進により、学生の県内就職を促進します。
- 企業と大学、専門高校が連携し、学生と社会人との交流機会の提供を通じ、学生の県内企業の認知度向上や県内就職促進を図ります。
- 企業を超えた新入社員間のつながりを構築し、若年層の職場定着向上を推進します。
- オンラインによる企業情報・魅力発信力の強化、WEB・AI 面接システムの導入など県内企業の採用力向上を促進します。

### <県の主な取組>

- ・ スマートフォンアプリ「とりふる」に企業へのエントリー機能(サイト閲覧時に、興味のある企業に対し企業情報や就職説明会情報提供を依頼する機能)を追加するなど、企業と若者のマッチング促進